

本日の進め方（雨天時）

1. グループ討議の目的と項目

目的：スライド上映をもとに、モデル地区（枚方市駅周辺）の景観特性を検討する。

実施内容

- モデル地区の景観現況のスライド上映・・・・・・・・・・・・・全員
- スライドをもとにした意見交換、意見抽出・・・・・・・・・・・・・全員
- 「景観特性評価マップ」の整理と改善検討地点の抽出・・・・・・・・・・・・・全員
- グループ討議結果の発表・・・・・・・・・・・・・グループリーダー
- 下村先生からの助言

2. 内容と進め方

（1）景観現況のスライド上映（60分程度）

事務局が事前に現地で撮影した写真を映写しながら、現地の景観の現状をご説明いたします。手元に配布した現況写真集を参考にしながら、良い景観、景観を阻害する要素、眺望の状況、景観の特徴などの気づいた点などを写真集やメモ用紙に記録してください。

3グループ共に同じ映像を見て頂きます。

（2）スライドをもとにした意見交換、意見抽出（60分程度）

グループ毎に、スライドを見て気づいた、良い景観、良い景観を阻害する要素、眺望の状況、景観の特徴などの意見を出し合ってください。意見の交換には、スライド上映中に記録したメモやマップを参考にしてください。

発言した方は、意見の要点（何が、どのように）を付箋に記入して、テーブルの図面に貼ってください。付箋に意見を記載するときに、調査地点の番号（ など）とあなたの記号（A～G）を記載してください。付箋は以下の色別に意見を記載してください。

青い付箋：良い景観（景観資源、眺望対象など）

赤い付箋：良い景観の課題（景観阻害、改善点など）

黄色い付箋：景観の特徴、その他気づいた点など

付箋は調査ポイント毎に集約して貼って、図面の調査地点から引き出し線を記入してください。テーブルのマップが付箋で一杯になれば、新しい図面に取り替えて、次の調査ポイントの意見交換を行ってください。

調査ポイント以外の場所に関する意見・気づいた点も付箋に記載して、図面に貼ってください。調査ポイントの全てに関する意見交換が終われば、「意見マップ」の完成です。

（作業が終わったグループ毎に、5分程度の小休憩に入ってください。）

(3) 「景観特性評価マップ」の整理(60分程度)

皆さんの意見を貼った図面(意見マップ)にトレーシングペーパーを重ねて、「特に重要な景観資源」「眺望点と眺望対象」「ランドマークやシンボリックな景観」「地点別の景観の特徴」「その他特徴的な事項」について、皆さんで意見を交換しながら書き込んでください。記入の方法は添付図面を参考に、何が、どのように良いのか?悪いのか?を記入してください。

(スタッフがサポートします。トレーシングペーパーは何枚もありますので、書き間違いなどは気にせず書き込んでください。)

グループリーダーの方の進行で、項目別(景観資源、阻害要素など毎に)に意見を出しながら、皆さんで協働して記載してください。

「景観特性評価マップ」が仕上がれば、まち歩きで確認した調査結果(撮影写真)をもとに、景観の改善方法を検討する地点・写真を、各グループで5点程度を選定してください。良い景観をより良くする具体的な方法を、次回の第5回懇話会で検討していただきます。その場所を事前に選定していただきます。(次回の資料作成のために、お願いします。)

【検討対象地点写真選出例】

- ・ここに木・花を植栽するともっと良くなる。
- ・この塀のデザインを改善すればいい。
- ・この施設・建物の色を変更すればいい。
- ・ここにシンボルになる木・モニュメントが欲しい
- ・この施設・看板等を撤去・変更できないか。
- ・ここに人が集まる場等をつくると良い。

等

(「景観特性評価マップ」が完成したグループから、休憩に入ってください。)

(4) グループ発表(30分/各グループ10分)

作成した景観特性評価マップをもとに、各グループリーダーが10分以内で発表してください。各グループの発表内容についての質問があれば、発表後に挙手して発言してください。

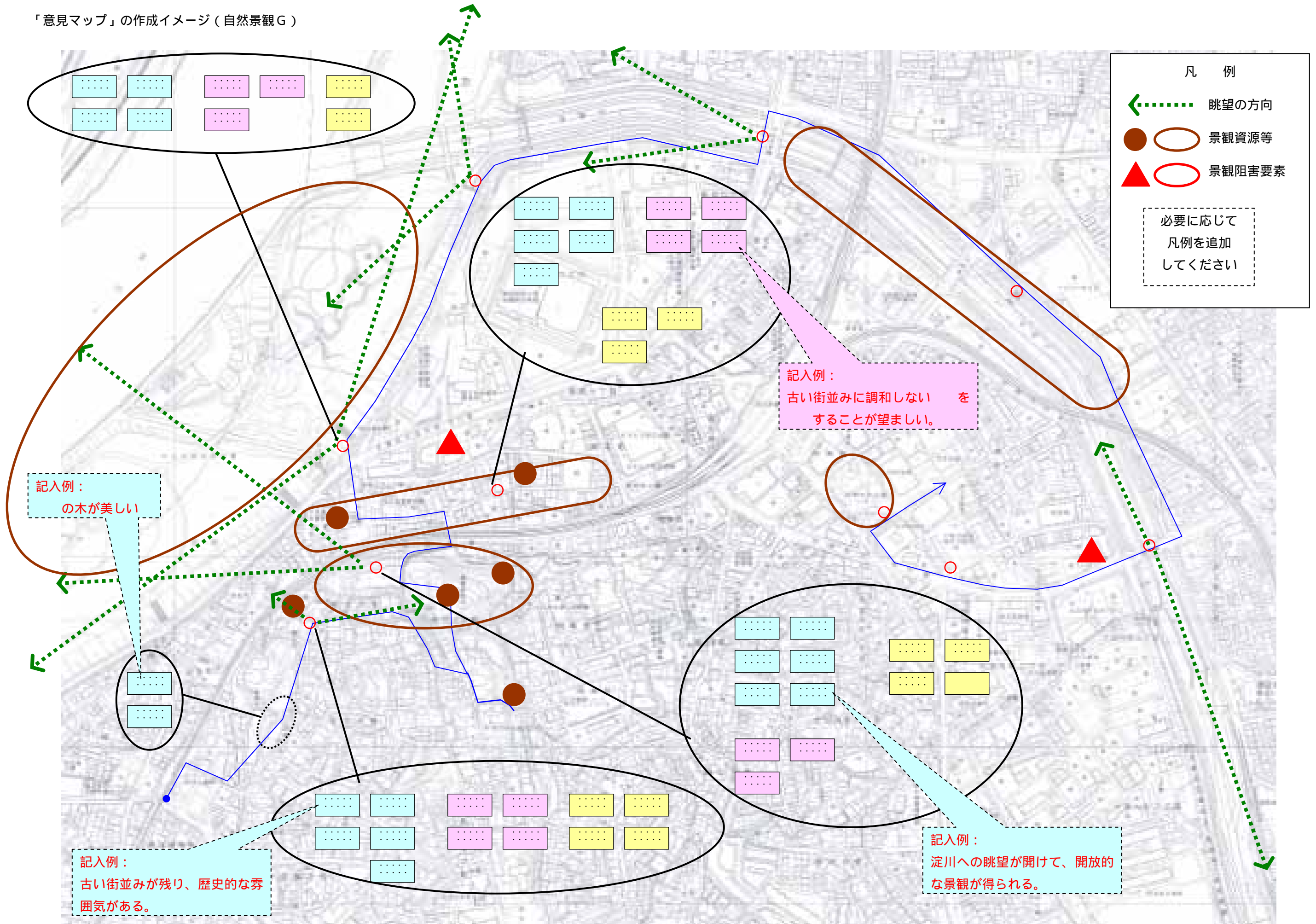
(5) 下村先生からの助言(30分)

3グループの発表について、下村先生から助言をいただきます。

質問のある方は、挙手して発言ください。

以上で、本日のグループ討議は終了です。

「意見マップ」の作成イメージ（自然景観G）



「景観特性評価マップ」の作成イメージ（自然景観G）

